

Cente Technical Information

発行番号	101-0109	Rev	第1版	発行日	2020/01/10
題名	chg_attr_uni実行時、SAVE_CACHE機能が実行されない不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver6.40 ~ Ver6.41				
影響API	chg_attr_uni				
関連資料	なし				

【現象】

SAVE_CACHE機能を“有効”にした場合で、chg_attr_uni()を実行すると、ディレクトリキャッシュに保存された属性値がセーブせずに終了してしまい、指定ファイル、ディレクトリの属性値が更新されない症状が発生します。

【原因】

chg_attr_uni実行時、SAVE_CACHE機能を“有効”にしているにも関わらず、実行されていない不具合がありました。

SAVE_CACHE機能の対象となるAPIでは、コンパイルスイッチによる切り替えで、機能の有効、無効の設定をしておりましたが、chg_attr_uni()の場合、`#if ~#endif`に定義されるSAVE_CAHCEマクロの綴りに誤りがあり、コンパイル時に未定義として判断されてしまい、正しい処理部を通らずに終了しておりました。

【回避方法】

■運用での回避方法

アプリケーション上からsave_cache()を実行する事で、本症状を回避出来ます。

■プログラムによる回避方法

修正ソースにつきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上